

# 在宅で 生きる

vol.28

最終号

2017.5.1.

練馬区 地域医療担当部  
地域医療課  
医療連携担当係  
TEL:03-5984-4673

## 地域医療の中心的な役割を果たす医師。 それが“かかりつけ医”です。

“かかりつけ医”は、健康管理や病気についての相談を受けてくれる身近な医師のことであり、身体の相談だけでなく生活の悩みについても相談に乗ってくれる、身近なパートナーです。あなたと家族の健康のために、“かかりつけ医”を持ちましょう。

### ◆かかりつけ医はどうやって探したらいいの？

治療だけでなく、患者の生活を支える在宅医療においては、かかりつけ医は患者の生活に一番近い、多職種連携の中心的存在です。病気になってから、はじめて医者を探すのではなく、日頃から“かかりつけ医”と信頼関係を築いておくことが必要です。

練馬区医師会では、かかりつけ医がない、家の近くの医療機関を教えて欲しい、訪問診療をしてくれる先生を探している、といった相談に応えるため、医療連携センターを設置し、区民からの相談をお受けしています。

あなたと家族の健康のために、身近なかかりつけ医を持ちましょう。



#### 【練馬区医師会医療連携センター】

電話番号：03-3997-0121

開設時間：月～金 9:00～17:00

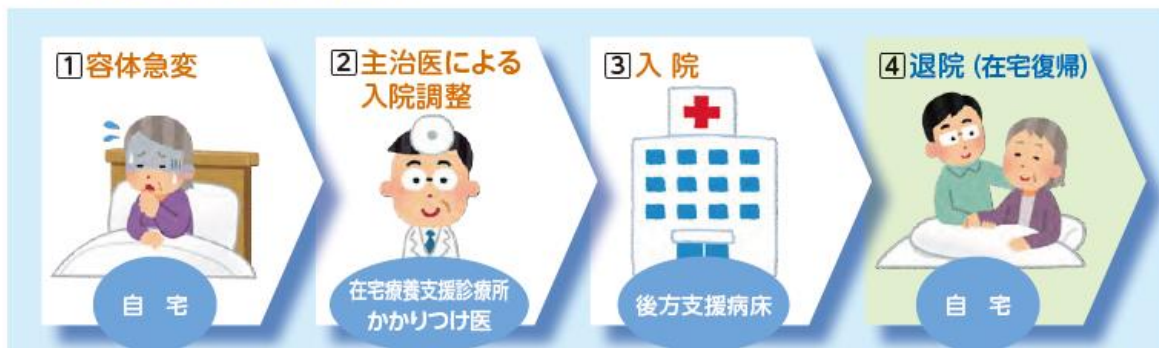
土 9:00～12:00

※ 日曜・祝日・年末年始はお休み。

## ◆在宅療養生活を安心して送るために、後方支援病床をご利用頂けます

患者の容体が急に悪化したとき等に、速やかに短期間の入院ができる仕組みが後方支援病床です。練馬区医師会と区内13か所の医療機関の協力により、かかりつけ医等が入院が必要と判断した場合に、入院できる体制を整えています。

### 後方支援病床の利用の流れ



練馬区在宅療養ガイドブック「わが家で生きる」より

## ◆これまでの区の取組

これまで本情報紙「在宅で生きる」では、在宅療養を支える多職種の紹介や、区の取組等々の在宅療養に関する情報をお届けしてきました。

### 「在宅で生きる」バックナンバー

- |                          |                                |
|--------------------------|--------------------------------|
| 第1号 在宅療養を知る              | 第15号 高齢者相談センター医療・介護連携推進員       |
| 第2号 練馬区の取組みについて          | 第16号 区民公開講座の開催・在宅療養ガイドブックの発行   |
| 第3号 事例検討会・多職種交流会         | 第17号 在宅療養事例検討会・多職種交流会のご報告      |
| 第4号 在宅療養を支える人々           | 第18号 数字で見る練馬区の在宅療養             |
| 第5号 訪問診療医                | 第19号 区民公開講座 開催報告               |
| 第6号 加速する在宅療養推進事業         | 第20号 今日の在宅療養「認知症の人と暮らすこと」      |
| 第7号 区政運営の新しいビジョン         | 第21号 今日の在宅療養「脳血管障害と在宅療養」       |
| 第8号 訪問看護師                | 第22号 今日の在宅療養「脊椎損傷と在宅療養」        |
| 第9号 介護支援専門員（ケアマネジャー）     | 第23号 今日の在宅療養「整形外科における在宅療養」     |
| 第10号 データ調査から見た練馬区在宅療養の課題 | 第24号 今日の在宅療養「整形外科と訪問リハビリテーション」 |
| 第11号 訪問薬剤師               | 第25号 今日の在宅療養「末期がん患者の在宅療養」      |
| 第12号 訪問リハビリテーション         | 第26号 特集-在宅療養講演会 開催報告-          |
| 第13号 訪問介護員               | 第27号 特集-データから見る練馬区の在宅療養-       |
| 第14号 訪問歯科医               |                                |

※練馬区ホームページにて掲載

練馬区では、区民の皆様在宅療養についてさらに知っていただくために、区民向けの在宅療養講演会の開催や、在宅療養ガイドブック「わが家で生きる」の発行等を行っています。

区は今後も引き続き、区民の皆様が住み慣れた街でいつまでも安心して暮らせるよう、様々な形で区民の皆様へ在宅療養に関する情報を発信していきます。